

みんなで描く理想京

—未来に向けた声—

2025.3

市民参加の取組状況

① みんなの理想京 ideal Kyoto（特設サイト）

1 開設の目的

- 長期ビジョン（仮称）の策定に当たり、京都の未来像を、時間や場所の制約なく、市民をはじめとする多くの方々と一緒に考えていくため、意見や思いを募集
- 策定過程を見える化するため、審議会や未来共創チーム会議における議論の結果を掲載

2 開設日 令和6年9月20日（金）

② 子どもたちに向けた取組

特設サイトにおいて子ども用のページを作成し、教育委員会と連携のうえ、GIGA端末にて市内公立の小学校、中学校、高等学校全240校に配信

※ 小：150校、中：64校、小中一貫：8校、高：10校、支援学校：8校

※ 高校には一般用の特設サイトを配信

③ 市民参加型のイベント等における意見収集

各局区等が実施している市内の公民連携イベントや交流会に市職員が直接出向き、アンケート等による意見収集や対話を実施（参加イベント等：28）

④ 市民アンケートの実施

⑤ 市外在住者アンケートの実施

第4回京都市総合計画審議会において内容報告済み



【意見収集状況】

（内訳） ※R7.2.28時点

①②みんなの理想京 ideal Kyoto（特設サイト）	： 12,376件
③市民参加型のイベント等における意見収集	： 1,366件
④市民アンケート	： 970件
⑤市外在住者アンケート	： 7,195件

本資料の要旨

令和6年度に実施した各種市民参加型イベントにおけるアンケートや、特設サイトに投稿された意見を、生成AIを用いて分析しました。

1. 京都のどんなところが好きなのか 【P4～10】

ポイント | 伝統・歴史を感じる神社仏閣に加えて、豊かな自然環境が愛されている。古い街並みや景観、日常生活に馴染み深いコミュニティから生まれる愛着をあげる人も多い。

2. 京都の抱えている課題とは 【P11～17】

ポイント | 渋滞や混雑など交通インフラを課題にあげる人が多く、続いて観光と市民生活の両立に関する意見が多い。文化に係る活動や支えるコミュニティに関する危機感を感じている。

3. 京都の理想像とは 【P18～24】

ポイント | 地域コミュニティの維持・充実、インフラ整備、観光と地域経済に関する意見が多い。伝統文化や自然環境の維持についても関心が高い。

4. (投票) 未来に大切にしたいこと・課題だと感じていること 【P25～26】

ポイント | 大切にしたいことについては、「まちの景観」と「自然」がそれぞれ約3割を占めている。課題については、「バス・鉄道・自転車等」がトップで約4割を占め、「子育て・教育」、「京都らしい景観の減少」と続く。

5. 小中学生が考える将来の京都の理想像とは 【P27～29】

ポイント | 将来住みたいまちについては、自然・環境、コミュニティ・交流に関する意見が多い。未来への願いについては、平和と安全、社会とコミュニティに関する意見が多い。

意見募集・問いかけの一覧

特設サイトや各種イベント等において問いかけた質問を5つのテーマに分類し、テーマごとに、生成AIを用いて分析しました。

テーマ	質問	
京都のどんなところが好きなのか	これってめっちゃ京都だと感じたエピソードは（モノ、コト、ヒト、場所など）？	P4～10
	未来に残したい「京都の好きなところ」は何ですか？	
	あなたしか知らない京都を一言で！	
	『細かすぎて伝わらない』京都愛を語ってください	
	みんなにオススメしたい！！京都市で行われているアクションは？推し活！	
	京都のポジティブなところは？	
	2050年まで残したい！あなたのお気に入りの京都は？（What is your favorite part of KYOTO？）	
京都の抱えている課題	京都に関すること（もの）で『惜しいな、もう少し頑張って良くしたいな良くできるのにな』と思うこと（もの）はなんですか？	P11～17
	京都の「惜しいな、もう少しよくなれば良いのに」というものは何ですか？	
	京都のネガティブなところは？	
	今の京都であなたが「もやっと」していることは何ですか？	
京都の理想像とは	京都の未来で大切にしたいことは何ですか	P18～24
	将来、どんな京都のまちに住みたいですか	
	京都をどんなまちにしたいですか？	
	「25年後の自分はこうなっていたい。」「2050年の京都はこうであってほしい or あってほしくない。」という思いを述べてください	
	未来の京都はどうなっていてほしいですか	
	未来の京都はどのような"価値"を創造するビジネス都市であってほしいですか？	
	京都の未来で大切にしたいキーワードは、未来の京都はどうあってほしいですか、どんなまちであってほしいですか、未来の京都に一言など	
	2050年の京都の理想像は？	
	京都をより良くするために、あなたは何をしていきたいですか？	
	2050年の京都のコミュニティの理想像を語ろう （こんなコミュニティだったら入りたい（つくってみたい）、こんな形でコミュニティの課題を解決したいなど）	
	2050年の京都に、あなたはどんな公共空間を作りたいですか	
（投票）未来に大切にしたいこと・課題だと感じていること	「あなたが住みたい京都のまち」で最も大切なことは？（選択式）	P25～26
	あなたが思う「京都市の惜しい！」ところは？（選択式）	
	未来の京都で大切にしたいことは？（選択式）	
小中学生が考える将来の京都の理想像とは	将来、どんな「京都のまち」に住みたいですか？	P27～29
	未来への願いを教えてください！	

1. 京都のどんなところが好きなのか

質問

- ✓ これってめっちゃ京都だと感じたエピソードは（モノ、コト、ヒト、場所など）？
- ✓ 未来に残したい「京都の好きなところ」は何ですか？
- ✓ あなたしか知らない京都を一言で！
- ✓ 『細かすぎて伝わらない』京都愛を語ってください
- ✓ みんなにオススメしたい！！京都市で行われているアクションは？推し活！
- ✓ 京都のポジティブなところは？
- ✓ 2050年まで残したい！あなたのお気に入りの京都は？（What is your favorite part of KYOTO？）

1. 京都のどんなところが好きなのか – 主なトピック一覧

5

文化・伝統

京都の文化や伝統に関する要素

189 件

自然環境

京都の自然や環境に関する要素

185 件

生活・暮らし

市民の生活や暮らしに関する要素

117 件

都市計画・景観

都市計画や景観に関する要素

104 件

地域コミュニティ

地域のつながりや住民の活動

96 件

観光・経済

観光や経済に関する要素

74 件

教育・子育て

教育や子育てに関する要素

33 件

市民活動

市民の自主的な活動や取組

19 件

自然・環境保護

自然や環境保護に関する要素

17 件

● 文化・伝統

神社仏閣

京都の神社仏閣やその歴史

60 件

豊かな個性と文化

文化芸術に触れる機会

38 件

古い街並み

古い建造物の保全や活用

33 件

伝統行事

祇園祭や時代祭などの伝統行事

30 件

伝統産業

京料理や和菓子などの伝統産業

28 件

代表的な意見

- 現代の建物が並んでいる中で、突然寺社仏閣が現れること。
- 寺社仏閣というのは観光地ではなく、日々の中での相談、迷い、といった負の感情を吐き出しに行ける場所。
- 「～しはる、してはる」「～してんねん」等関西弁と京ことばが混ざっている人が多い。
- 物好きというか、偏りを許容するカルチャーが意外とあるのが京都らしさ。
- 四富会館、ユニバース会館をはじめとしたディープ酒場、京都のナイトシーンを支えてきたmetroなど、カルチャーの発信地を存続させてほしい。
- 江戸期からの通り・路地が残り、まちづくり・町並み保全によって古い町並みが、新しく継承されている。
- 新旧の建物が入り混じって、そうした人たちがなにかを始めたり、続けていけるあわいのようなものが残っている。
- 古い小学校を活用した取組みも多いですね。
- 宿る文化や精神がずっと残っていて欲しい。
- 祇園祭。まち全体でお祭りを継続していこうとする気概、雰囲気。
- 除夜の鐘、花びら餅、節分、ひな祭り、桜、青紅葉、葵祭、水無月、祇園祭、五山送り火、地蔵盆、時代祭、紅葉などの季節を感じる行事、和菓子、自然が好き。
- 大きくはないけど工芸品の製造など何百年も続くようなお店があって嬉しい。
- 洛中エリアの街中に点在する昔ながらの和菓子のお店はずっと残って欲しい。
- これまで先人たちが守ってきた地域の大切な伝統や産業は、世代が代わっても残っていて欲しい。

● 自然環境

鴨川

鴨川の自然や景観

61 件

公園

京都市内の公園や緑地

53 件

京都を囲む山並み

京都を囲む山々やその景観

43 件

豊かな生態系

野生動物や植物と人間の共生

17 件

水資源

地下水や河川の水資源

11 件

代表的な意見

- 平安京以降の京都形成にあって鴨川の景色の変遷と現在の様子は、京都らしい景観のひとつ。
- 学生や家族連れ、子どもたち、楽器の練習から読書に訪れる人など、様々な人がデルタ周辺に集まってくる。
- 川岸を歩くのもよし、車で通るのも好きな場所。
- 御所や植物園も憩いのスポットです。
- 混雑していなくて、ゆっくり散歩したり、読書するのにちょうどいい。
- 花見シーズンは桜がきれいです。
- 遠くの山並みは 1000 年前の人たちも同じ光景を見ていたと思うとワクワクする。
- 京都はいわゆるザ・京都な都市部だけではなく、北部の山間地域あつての京都だと思えます。
- 市街地から1時間もかからず自然豊かな場所へ。この自然との近さ、他の大都市にはなかなかない価値。
- 水、植物、動物、そして人が優しくも尊く生きて死んできた蓄積の上に私たちが愛する今日の京都が存立していると思う。
- 鴨川にやってくるサギはすごく人に慣れていて、半径2メートルの距離に人がいても怯えて逃げることはありません。
- お水がおいしい！だからお酒もおいしい
- 高野川とか鴨川とかきれいな水で子供を遊ばせやすいです。

● 生活・暮らし

日常の風景

日常の風景や街並み

62 件

食文化

京都の食文化や飲食店

17 件

住環境

住環境や住宅の質

16 件

公共空間

公共空間の豊かさ

16 件

その他

6 件

代表的な意見

- ・ ゆったりと時間が流れるのが気に入っています！ 落ち着きます！
- ・ 他には無い雰囲気や情緒を感じられる町。
- ・ 京都にはインディペンデントの空間が都市のなかにぽつぽつと広がっていて、自転車でぐるっと巡れるのが良いところだと考えます。

- ・ 名店と言われる喫茶店が数多く存在し、そこで思い思いに静かに過ごす常連さん。
- ・ 洛西ニュータウンの素晴らしい、農作物の美味しさ。
- ・ 京都の食文化は多様で魅力的である。

- ・ （路地は）子供も安全に遊べて、環境にいい人中心の空間。
- ・ 自転車や徒歩で暮らせるまちの広さ。
- ・ 大きな都市では、移動に時間がかかるが、コンパクトな京都は歴史ある建物とまちと自然の距離が近い。

- ・ （鴨川を中心として）ここまで広々と気持ちよく、治安もよく、自由度のあるパブリックスペースは、世界的に見ても珍しいと思います。
- ・ 動物園は市民にとって重要な遊び場である。

- ・ 鴨川デルタの開放的な雰囲気と自然の豊かさに触れることで、心身ともにリラックスし、新たな活力を得ることができるのだと思います。

代表的な意見

- ・ 均一な都会に成りきらない、余白の残るまち京都。
- ・ 京都という都市にあって、江戸時代以降の京都らしい景色の最たるものが現在に残されている。
- ・ 建物を低く保ってきた努力の成果として東、北、西の山がしっかりと見える風景が良い。

- ・ 京都ならではの街並みや建物の雰囲気がとっても大好きで、学生の頃から京都に住んでいます、ずっと大切に遺していきたいものばかりだと切に感じます。
- ・ 1894年から残るモダン建築はにぎやかな街中にあるけどふらっと入るとしんと静まり返っている落ち着いた建物。絶対になくなってほしくない。

- ・ 他の都会に比べて帰ってくると、街中から山が見えて空気が綺麗。
- ・ 古都として栄えている街でありながら、街から近い場所に美しい自然が楽しめる里山を持っているのが京都の魅力。
- ・ 中心部がかなり発展していて、色々な施設が揃っていて便利で困らない。なのに澄んだ川が流れ、野鳥がいる。

- ・ wide bicycle path
- ・ 京都市地下鉄は、移動の利便性を高めている。

- ・ 三条商店街は往復だけで2000歩！
- ・ 商店街・三条・ますがた・出町の活性化が重要。

● 都市計画・景観

景観保護

景観条例や建物の高さ制限

43 件

歴史的建造物

歴史的建造物の保存・活用

23 件

都会と自然の調和

都会にいながら自然を感じられる街並み

17 件

交通インフラ

公共交通機関や道路整備

17 件

商店街

商店街の活性化や保護

4 件

● 地域コミュニティ

地域のつながり

地域住民同士のつながりや絆

40 件

祭りやイベント

地域で行われる祭りや交流イベント

33 件

住民自治

学区単位の住民自治組織や活動

16 件

見守り活動

小学生の見守りや地域の安全を守る活動

4 件

地蔵盆

地域の伝統行事である地蔵盆

3 件

代表的な意見

- ・ 地域や人のつながりと支え合い。
- ・ 路地を通る人は顔なじみの人。マンションの共用廊下で立ち話する人はあまり見かけませんが、何故か路地だと立ち止まって話をする人がある。
- ・ 出会う人の多くが、知り合いを通じてどこかでつながっているところ。

- ・ 地元の行事やお祭りを通じて、改めて地域の繋がりが濃いことを認識した。
- ・ 毎月第三日曜日に開催している、船岡山公園オープンパーク。学生を中心に小さなマルシェを開催しており、多様な分野の方が交わるこの場は、消費でなく出会いと交流を楽しむ場。

- ・ 地域による地域のための小学校。京都が誇る歴史だと思います。これからも、当時の町衆の気持ちを受け継ぎ、地域のことは自分たちで何とかする！何とかしたい！が叶う京都であってほしいと思います。
- ・ 明治以来続いてきた学校中心のまちづくりへの情熱は、今の学区単位の住民自治組織に引き継がれているように感じます。

- ・ こどもたちの見守りの文化はステキだと思います。登下校時に地域の方が見守りしているのもいいですが、掃除しながら、水やりしながら、おかえりー。ただいまー。という挨拶が地域で交わされているのを見ると安心安全な街はこういうところから生まれるんだなーと思います。

- ・ 地域の安全と子どもたちの健全な育成を願う地蔵盆は、町内会みんなが力を合わせて準備・実施することで、住民同士の交流や協力が深まり、防犯や防災の観点でも重要な役割を果たしてきました。

● 観光・経済

観光資源

観光地や観光資源の保護

39 件

地元企業

地元企業や中小企業の支援

21 件

観光客対応

観光客の受け入れや対応

10 件

その他

4 件

代表的な意見

- ・ 観光地として、誇りをもっともちたい。
- ・ 様々な国宝や観光資源を保有しているまち。
- ・ 特産品、文化財、名所が多い。

- ・ 何世代にもわたって通えるような利用できるようなお店や会社が、そこにあり続けることが、京都固有の経済圏を守り、文化を守り、地域を彩っていくと思う。
- ・ 京都の商いの基本的な要素を詰め込み、質素に美しくその姿を残している。
- ・ 京都と共に育ってきた企業、京都だからこそ大きくなった企業、色んな地元企業がこれからも活躍し、また新たな企業も生まれ育ってくると良いなと思います。

- ・ 住人としては観光客の多さに眉根をひそめつつも、世界中から人がくる街であってほしいと思います。
- ・ タクシーの運転手の京都に関する知識が豊富、観光客へのおもてなしがすごい。

- ・ 商業施設の建設にはバランスが必要である。
- ・ 京都祭コインは地域の活性化に寄与すると思います。

● 教育・子育て

子育て支援

子育てサロンやつどいの広場

10 件

教育環境

教育施設や学区の取り組み

10 件

学校給食

地産地消の学校給食

6 件

子どもの遊び場

子どもたちの遊び場や安全な環境

5 件

文化教育

茶道や伝統文化の教育

2 件

代表的な意見

- ・ 児童館が130館以上あるのが他都市と比べて素晴らしい！
- ・ 子育て世代に経済的な負担を軽減させ、子育てを社会全体で支える仕組みを構築し、安心して出産し楽しく子育てができる社会の実現を目指す。
- ・ 地域で子育ての悩みや相談を受けるなどあたたかく子育てを見守る「つどいの広場」のさらなる拡充を図る。

- ・ 大学が多いことが文化的な環境を形成している。
- ・ 青少年科学センターは教育環境の重要な要素である。

- ・ 毎日調理員の皆さんが愛情込めて作ってくださる給食は、これからもずっと続いてほしいです。
- ・ 給食は自分の住んでいる京都という場所に愛着や誇りを持つきっかけにもなっています。

- ・ 御所で子供たちがたくさん遊んでいるところ。
- ・ 川の途中にある亀石も子供がよく行きたがります。

- ・ 小学校や中学校で茶道を体験する授業があったこと。
- ・ 社会性を磨き、品格ある人間を育てる風土。

● 市民活動

ボランティア

市民のボランティア活動

7 件

文化活動

文化・芸術に関する市民活動

5 件

スポーツ

市民スポーツイベント

3 件

その他

4 件

代表的な意見

- ・ 公園の掃除イベントが回覧板に入って、当日は公園が人であふれるほどの住民が集まり、一気に落ち葉を一掃しました。
- ・ ボランティア活動が地域を活性化します。

- ・ 海外の方に声を掛けられることが多く、国際的な交流が盛んに行われていること。
- ・ エンタメ力を自分から作る活動。

- ・ 府立体育館で第2日曜日午後に行われるイベント、誰にでもスポーツの機会があることが感じられる。
- ・ 地域のスポーツイベントは継続的に開催されるべき。

- ・ 市民のためのワークショップを増やそう。
- ・ エコ学区の取組、自分たちで考え自分たちで担う場所。
- ・ 循環フェスは地域のエコ活動を促進するイベントです。

● 自然・環境保護

環境保護活動

環境保護やエコ活動

9 件

水資源の保護

河川や地下水の水質保護

3 件

自然や景観の保護

昔ながらの自然や景観の保護

2 件

その他

3 件

代表的な意見

- 今あるものも大切にしているところ。
- このまま川とか自然が守られていって欲しいです。
- そこにしかない生物・植物もあるから、周りも含めて環境をずっと守って欲しい。

- 地下の水脈に影響を与えるトンネル、川の水が減り、山の保水量にも影響を与えかねません。

- 守られてきた風景をこれからも守る京都でありますように。

- 美しい自然・文化・心を、2050年以降も残せますように。
- 京都が全ての資源が循環する都市に（Circular City）になりますように。

2. 京都の抱えている課題とは

質問

- ✓ 京都に関すること（もの）で『惜しいな、もう少し頑張って良くしたいな良くできるのにな』と思うこと（もの）はなんですか？
- ✓ 京都の「惜しいな、もう少しよくなれば良いのに」というものは何ですか？
- ✓ 京都のネガティブなところは？
- ✓ 今の京都であなたが「もやっと」していることは何ですか？

交通インフラ

市内の交通手段や渋滞に関する課題

164 件

観光と市民生活

観光と市民生活のバランスに関する課題

106 件

文化とコミュニティ

文化活動やコミュニティ形成に関する課題

97 件

経済と雇用

経済発展や雇用に関する課題

52 件

子育てと教育

子育て環境や教育に関する課題

51 件

都市計画と景観

都市の開発や景観に関する課題

50 件

行政とサービス

行政サービスや市民サービスに関する課題

35 件

環境とサステナビリティ

自然との共生やまちの持続可能性に関する課題

21 件

福祉と健康

福祉サービスや健康に関する課題

12 件

● 交通インフラ

公共交通の利便性

バスや地下鉄の使いづらさ、運賃の高さ、路線の少なさ

86 件

道路の狭さと渋滞

道路の狭さの危険性と渋滞問題

34 件

交通マナー

運転マナーの悪さや歩行者優先の意識の欠如

20 件

自転車インフラ

自転車専用道路や駐輪場の不足

19 件

観光客と市民の交通

観光客と市民の交通手段の分離

5 件

代表的な意見

- バス網の便利さが素晴らしいが常に乗車率が高く、道路も渋滞していて移動が大変。
- 地下鉄の運賃が高くて乗りにくい。初乗り運賃がもう少し安くなればもっと気軽に利用できる。
- 子供連れや身体が不自由な市民の移動手段が限られている。

- エリアによっては道路幅と歩道が狭く危険な箇所がある。
- 渋滞にハマると抜け出せず、どんどん時間が過ぎていくことがあります。
- ひどい渋滞が発生するぐらい観光に来てもらって収益が上がっているはずなのに、効果的な交通渋滞を改善する政策が出てこないのはなぜでしょうか。

- 子連れで電車に乗るといけば言いわれます。
- ドライバーは歩行者を優先しないし歩行者同士が道を譲り合わない。
- 市民の交通マナーが悪い。他府県出身だが、京都市の車は横断歩道に人が待っていてもほぼ止まらないのに驚いた。

- 自転車を止められるところが少なく困ります。
- 自転車専用道路があれば、自転車や車や歩行者が危険だと思う瞬間が大きく減る。
- 飲食店に行きたくとも自転車が停められない。

- 市バスの乗車客の状況を見ると、ほぼ外国人。これでは地元住民が気軽に乗ることができない。
- 大きなキャリーバッグをいくつも持ってバスに乗るのはやめて欲しい。
- 観光客が多くて、ふらりと立ち寄り難い。

● 観光と市民生活

オーバーツーリズム

観光客の過剰な集中による影響

31 件

観光と市民生活の共存

観光客と市民との共存の在り方について

25 件

観光の分散化

観光客の集中を避けるための分散化

20 件

新しい観光の在り方

観光客の京都への関わり方の検討

16 件

税源の多様化

観光税の導入や収益の活用

14 件

代表的な意見

- オーバーツーリズム、文化財の保護、バスに観光客が集中してしまい地元の人が不便をするところ。
- 観光客が多すぎて、京都に行くことを躊躇してしまいます。
- どこに行ったら落ちていて京都を楽しめるのだろうか・・・？（そんな場所はない・・・？）

- 短期的な利益のために、世代を超えて受け継がれていく人々の日常生活の質を下げることはあってはならない。
- 納税者である京都市民をもっと大切にほしい。
- 観光客と市民の相互利益を考慮した施策が必要。

- 観光ルートが集中している。
- 「観光＝有名な場所を回る」ではなく、「観光＝その地域文化に触れる」という認識があれば、局所的な混雑にはならず、京都の生活文化を楽しめるのに。
- 朝時間の活用を京都はもっとやるべきだと思う。

- 多くの方々が訪れて下さっているのに、「消費的観光」で終わっているケースが多く、惜しいと思います。
- 観光は消費的ではなく、交流を重視すべきである。
- 観光都市なのに、海外旅行者への対応が冷たい。

- 観光税等を作らなければ夕張市みたいにならないかと思う気が気でないです。
- これだけ海外から人気があるのだから、寄付の周知にもっと力を入れていいと思います。
- 観光税を導入して京都のブランド力を守るべきだ。

● 文化とコミュニティ

コミュニティ形成

地域コミュニティの形成

30 件

市民参加

市民の政策参加や意見収集

27 件

伝統文化の保護

伝統文化や工芸の保護

20 件

文化施設の充実

文化施設的环境整備

13 件

新しい文化の発展

時代に合わせた文化やアートの推進

7 件

代表的な意見

- ・ 他府県などから引っ越してきた人を歓迎して受け入れてあげて欲しい。
- ・ 都心部から近く、広く緑豊かな場所を生かし、万博記念公園みたいに、集客イベントや野外ライブを定期的に開催したら面白い。
- ・ 新しく来た方と元々住んでいた方の交流が難しい、少ない（お互いに持っているイメージが固定している）。

- ・ 若い世代が意見を述べやすい環境が必要である。
- ・ 神戸市の「BE KOBE」のようなシビックプライドがあればなあ…と、思うことがあります。
- ・ 行政の役割には限界があるので、市民の努力によって、魅力を広げていくことが重要だと思います。

- ・ 日本独自の景色と精神を後世の日本に残し受け継がせるといった気持ちで薄れて来ているように思います。伝統文化の保護と革新が必要である。
- ・ 古きよきものの後世への伝承と同時に、時代に合った残し方・触れ合い方の進化・革新も期待しています。

- ・ 考古資料館や歴史資料館の再整備と公文書館の整備を同時に行うべきである。
- ・ 美術を学ぶ学生が、制作を続けながら働ける環境が充実すればいいと思います。

- ・ 歴史ある文化都市の京都が推し進める、マンガやゲームなど新しい文化の発展事業。
- ・ 歴史・伝統に意識を向けすぎて現代日本文化に遅れを取っている。
- ・ 京都は音楽と関わりの深い街だと思います。そうした音楽活動を今後も大切に継続してもらい、かつ街全体が音楽空間になればと思います。

● 経済と雇用

若者の定住

若者が定住しやすい環境作り

20 件

財政健全化

市の財政健全化策

14 件

地元企業支援

地元企業やスタートアップの支援

11 件

観光収益

観光収益の活用

4 件

市内での雇用創出

新しい雇用の創出

3 件

代表的な意見

- ・ 若者が戻ってきたいと思える京都にしていきたいです！
- ・ 若い世帯や子持ち世帯が住みやすく、若い世帯や子持ち世帯への行政支援が手厚い都市になってほしい。
- ・ 流出原因は地価や住宅価格ではなく、受け皿（大学生が入りたい大企業）が足りない事だと思う。

- ・ 市の財政健全化が必要である。
- ・ 企業が少なく企業やそこに勤める人からの税金が少ないことで、税収が少なくなり、勤労している若い世帯も少なく、京都市は学生と老人ばかりだと感じる。

- ・ 京都の地場企業と学生が、気軽に出会える場が欲しい。
- ・ キャリアターン制度を導入して、市職員ももっとどんまちや企業に出ていかないと面白い組織風土が生まれない。
- ・ 起業家は大阪に流出している。

- ・ 財源は、観光客からの観光税や、企業を誘致して、企業やそこに勤める人から確保するなど、積極的に考えて欲しい。
- ・ 「京都」が消費に使われ過ぎているのでは。住民にとっては生活の場のはずなので、（京都外の）事業者から還元される仕組みを作り、その収入で生活やインフラを維持向上させる財源としては。

- ・ 京都が好きで就職したいのに良い企業がないように思われる。
- ・ 地元住民の雇用拡大などできないでしょうか。

● 子育てと教育

子育て支援

子育て世代への支援策

21 件

教育環境

学校の質や教育環境の改善

10 件

保育園と学童保育

保育園や学童保育の不足

9 件

遊び場・学び場の不足

子どもが遊び、学べる場所の不足

7 件

学習支援

自習スペースや学習支援の不足

4 件

代表的な意見

- 子育てに関わるお金もこの時代に減らされている。
- 子育てをするようになってからは、通過交通のために子どもの手をずっと離せなかったり、子育てのしにくさを感じ、結局京都を離れました。
- 色々な補助金やサービスがあるが、あまり知られていないように感じる。

- 学習時間の確保よりも、子どもが京都らしい豊かな生活文化に親しむ機会を増やすようにしてほしい。
- 保育所、小学校と続けてきた食育という言葉は中学校ではまやかしのですね。
- 市立の中学・高校で通わせたい学校が少ない。教育費と質を考えると、どうしても大阪の公立の学校に惹かれ、大阪に移住してしまう人が周りにも多くいて、自分も迷っている。

- 学童保育が学校外にあるとグラウンドに残ることも出来ない。
- 保育園について自宅の近接の園に入園できるか分からない状況は不安。
- 就学したの 1 年生には学童までの移動は危険もあるし心配ですね。

- 子どもが暮らしやすいのか？外で遊べる場所、学べる場が不足していないか。
- 子供がのびのび遊べる放課後の場所が無いのが辛い。
- 児童館がこども食堂をやったり、若者の自習室のような場所になったらいいと思います。

- 中学生の子供がテスト前など自習する場所がないと嘆いています。
- 以前住んでいた大阪では全ての図書館に自習スペースが備わっていました。

● 都市計画と景観

景観保護

景観を損なう建物や広告の問題

18 件

多様な開発のあり方

さまざまな開発のあり方の模索

12 件

古い街並みの保全

歴史的建造物や街並みの保全

11 件

高さ制限

建物の高さ制限に関する問題

5 件

無電柱化

電柱や電線の地中化の必要性

4 件

代表的な意見

- 景観を無視した建物が増え、京都に住む人が自宅から五山の送り火に手をあわせられるような日常がどんどん失われている。
- 京都市には日本の他の町では既に消え失せてしまった、日本独自の景色と精神が奇跡的に残存しています。
- 何らかの規制をして、美しい景観を守りたいと思います。

- 「突き抜ける世界都市 京都」実現へのカギは、従来の都市作りの目標的思考方に囚われることなく思考することが、何より重要であると思います。
- エリア間に緩衝地帯を設けて段階的に変化させるといった工夫が必要。
- 地元民も一生安心して暮らせる災害のない街づくりを期待しています。

- どんどん古い町並みが消え去っていること。
- 古い町並みや建物の保全について、古くなった建物が解体されるのは仕方ないと割りきれますが、貴重な古材や建具が無残に潰されていくのは悲しいです。
- 日本にも、フレンチのような街がいつまでも有って欲しいと願っています。

- 高さ規制の範囲が広すぎるかな、と思います。
- 景観条例、高さ制限で新規の建物が建たないため、固定資産税が少ない。

- せめて 50 年先に無電柱化率 50 % を目指せないのか？
- 電柱・電線が多すぎ。京都市は世界的な観光都市ですが、「文化」という観点で半世紀前の発展途上国並みです。

● 行政とサービス

わかりやすい市民サービス

市民向けサービスの改善

13 件

市民の声の反映

市民の意見を政策に反映

12 件

行政の信頼性

行政の透明性や信頼性の維持

5 件

デジタル化

行政サービスのデジタル化

3 件

広報活動

行政の広報活動の強化

2 件

代表的な意見

- ・ 申請書類等が煩雑過ぎて、やる気のある市民の参加の障壁になっているように思います。
- ・ （ウェブサイトなど）もっと読みやすいデザインにしたいです。
- ・ ワクワクするようなメッセージがあまり行政から出てこないこと。

- ・ まさにこうした、市民から自由な意見を募集するプラットフォームがなかったのが惜しかった。
- ・ 引き続き、形が変わってもこうした自由な意見を広く簡単に集められる体制を恒常的に作ってほしい。
- ・ 行政がどう取り組むのか、だけの話ではありません。議会や、市民自治がどうなっていくのか、関心を持っています。

- ・ 市政の正しい情報が伝わっていない。新聞やテレビの嘘に騙され、悪印象が付いている。
- ・ 癒着や利権を排除すべきである。

- ・ 紙ではなくデジタルでの提出を受け付けるなど、紙の使用量にも意識を向けてほしいです。
- ・ ICTの導入には費用がかかるかもしれないが、一度導入すれば維持費は郵送料より安く、手間も減るのではないかな。

- ・ 情報さえ届いてない無関心な層ではない市民もたくさんいる。

● 環境とサステナビリティ

自然環境

自然環境の保護と管理

8 件

ごみ処理

ごみ処理やリサイクルの改善

6 件

気候変動対策

気候変動への対策

5 件

サステナブルな生活

持続可能な生活スタイルの推進

2 件

代表的な意見

- ・ 川の水も随分きれいになって整備も進んでいますが、魚や昆虫が少なくなっています。
- ・ 自然が暮らしも豊かにすることに気付ける場づくりを考え実践したい。
- ・ 街中の空気、見た目が汚い、騒音がひどく環境が悪い。

- ・ 都心部のゴミの散乱がひどい。清掃されているのは大変ありがたいが、散乱されないような対策を何か講じてほしい。
- ・ 駅などで、ゴミ回収をして頂けるとありがたいです。
- ・ タバコのポイ捨てが多い。

- ・ 例えばSDGsは世界の課題を列挙したもの。京都の課題をしっかりと列挙して、どんな未来につなげたいか議論を深めては。
- ・ 京都市は盆地特有の暑さ対策が必要である。

- ・ なるべく環境負荷の低い暮らしをしようと心がけているが、京都は環境にやさしいライフスタイルを実践しやすい街かと言われると疑問。
- ・ 京都市が、ペットボトル使用を率先して止めたらいい。

● 福祉と健康

高齢者への配慮

高齢者の生活に配慮したまちづくり

3 件

健康増進

市民の健康増進策

3 件

障害者支援

障害者向けの支援やサービス

2 件

福祉施設

福祉施設の整備と利用

2 件

その他

2 件

代表的な意見

- ・ 高齢期に歩いて暮らせることが住宅市街地で担保されればと思います。
- ・ 沿道私有地へのベンチの設置活動に取り組んでいるが、ベンチだとか近所さんの井戸端会議の場にもなり、いいことが多い。

- ・ 健康やけがの予防、孤独孤立の解消という文脈で、市民新聞等で銭湯をプッシュしてもいいように思います。
- ・ 以前よりマシにはなったがまだ受動喫煙があり、多くの人に影響がある。

- ・ 障害福祉施策は進んでいると思います。しかし、それがかえって障害のあるなしを分断してしまっていないか？
- ・ 特に児童分野では、児童発達支援や放課後デイができたことによりインクルージョンが後退した面もあるように感じている。

- ・ 狭く老朽化が進んでいる北図書館や児童館など赤ちゃんから老人まで使う施設の改修や拡大を進めて欲しい。
- ・ 福祉施設が、少しずつ地域に開かれたらステキだなと思う。

- ・ 目に見えない問題に積極的に取り組むことで、市民の健康だけでなく世界遺産、重要文化財などを守っていただきたい。

3. 京都の理想像とは

質問

- ✓ 京都の未来で大切にしたいことは何ですか
- ✓ 将来、どんな京都のまちに住みたいですか
- ✓ 京都をどんなまちにしたいですか？
- ✓ 「25年後の自分はこうなっていたい。」「2050年の京都はこうであってほしい or あってほしくない。」という思いを述べてください
- ✓ 未来の京都はどうなっていてほしいですか
- ✓ 未来の京都はどのような"価値"を創造するビジネス都市であってほしいですか？
- ✓ 京都の未来で大切にしたいキーワードは、未来の京都はどうあってほしいですか、どんなまちであってほしいですか、未来の京都に一言など
- ✓ 2050年の京都の理想像は？
- ✓ 京都をより良くするために、あなたは何をしていきたいですか？
- ✓ 2050年の京都のコミュニティの理想像を語ろう（こんなコミュニティだったら入りたい（つくってみたい）、こんな形でコミュニティの課題を解決したいなど）
- ✓ 2050年の京都に、あなたはどんな公共空間を作りたいですか

コミュニティと市民参加

市民が主体的に参加するコミュニティづくり

287 件

都市計画とインフラ

都市のインフラ整備と持続可能な都市計画

215 件

観光と経済

観光業の発展と地域経済の活性化

165 件

伝統文化と継承

京都の伝統文化や歴史を守り、次世代に継承するための取組

156 件

自然環境と持続可能性

自然環境を守り、持続可能な都市を目指す取組

149 件

福祉と健康

市民の福祉と健康を支える取組

92 件

文化と芸術

文化と芸術の振興と市民の文化活動の支援

59 件

教育と人材育成

教育環境の充実と人材育成

41 件

経済とイノベーション

経済の発展とイノベーションの推進

37 件

● コミュニティと市民参加

地域コミュニティの強化

地域住民同士のつながりを強化し、支え合う社会を構築

167 件

市民参加型の政策決定

市民の意見を反映した政策決定プロセスの導入

65 件

多様な人の交流

多様な人の交流を促し、地域の絆を深める。

51 件

ボランティア活動の推進

市民によるボランティア活動を支援し、地域貢献を促進

4 件

代表的な意見

- 地域のつながりを強めることで、みんなが支え合える社会を作りたいです。
- 京都がただの観光地ではなく、地域コミュニティが活性化した持続可能な都市に進化していくことができるとよい。
- 2050年の公共空間は今以上に「人と人との温もり」で溢れた暖かい公共空間でいて欲しい。
- 危険な放置家屋や迷惑な民泊をコミュニティだけでは解決できない。行政の規制や執行権をコミュニティで担えることができればいいと思う。
- 市政に継続的に意見を出したり、感謝を伝えることで、良い循環を促す。
- この「みんなの理想京」の取組みも、コミュニティ作りの実践としてとてもいいなと思いました。
- 地域の方が学生を理解することによって、学生の行動の場所や地域活性化活動と一緒に活動できる。
- お互い誰なのか、どこに所属しているのか、肩書きがあるのかなのか、情熱があるのか、何も関係なくそこにいることが許される雰囲気。
- 京都に住んでいる人と観光客は精神的に隔てられているような印象があるが両者の交わる場があるとよい。
- 25年後の自分も、今日のようにボランティア活動を通し、色んな人と交流したい。
- 川や道端のゴミ拾いや、公園の整備、空き家対策に協力したい。
- 地域のために貢献できる自分になりたい。

● 都市計画とインフラ

交通インフラの整備

公共交通機関の充実と交通渋滞の緩和

103 件

都市景観の保護

高層建築物の規制と景観保護

67 件

デジタルの活用

デジタル技術を活用したまちづくりの推進。

24 件

防災対策

地震や災害に強い都市づくり

21 件

代表的な意見

- 交通渋滞を緩和するためには、公共交通機関の整備が不可欠です。
- 歩行者が安全で歩きやすい環境が生まれることで、路面店の利益につながる。
- 公共交通機関を使ったり、歩いたり自転車で出かけたい。
- 京都の町並みを絶対に残す（ゴミとかで汚されたりなんてしない）。
- 一つ大きな商業施設を建てて満足する今の建築と商業の結びつきのある方を変えていくべき。
- 「居住エリア」「商業エリア」などのゾーニングをせず、中心部でも住み続けられる街である。
- デジタル技術を活用したインタラクティブな情報案内板を設置し、イベント情報や地域の歴史、自然環境について学べる工夫を行うのはいかがか。2050年の京都において、鴨川沿いの四条大橋から五条大橋付近に、VRやARなどのデジタル技術を活用した公共空間を提案したい。
- バリアフリー設計を徹底し、全ての人がアクセスしやすいとなるとよい。
- この豊かな文化と共にある街を、震災でなくさない。
- 災害に強い京都。橋、河川、道路、ライフラインの耐震性強化。

● 観光と経済

観光客と住民の共存

観光客と住民が共存できる環境づくり

72 件

観光資源の多様化

観光資源を多様化し、観光客の分散を図る

42 件

地域経済の活性化

地元産業の振興と地域経済の活性化

29 件

持続可能な観光

環境に配慮した持続可能な観光業の推進

22 件

代表的な意見

- 観光客と住民が共存できる環境づくりが必要です。
- 観光客の増加による地元住民の生活空間圧迫を緩和するため、共生型アパートを提案します。
- 海外からの観光客が京都の文化だけでなく、福祉や教育にも触れる観光のあり方が実現するようなコミュニティをつくりたい！
- 観光客の集中を緩和するために、京都全域を活用した分散型観光を提案する。
- 世界の若者が一度は行きたい！という街に（新たな価値を！）。
- 各エリアに特化したテーマ（伝統工芸、自然体験、現代アートなど）を設定し、そのテーマに添った公共空間を作り、イベントを行う。
- 京都の企業・職人さんが絡んでくるようなイベントであれば地域と結びつきより強い発展につながると考えます。
- 地域住民が集まりやすい空間を作ることで、編み物を楽しんだ後に、周辺のカフェなどで過ごす時間が増えれば、地域のお店の活性化にもつながると考えます。
- 観光客や文化活動を呼び込み、地域の活性化と経済発展を後押ししたい。
- 環境に配慮した持続可能な観光業の推進が求められていると思う。
- 日本の文化の代表であって欲しいので、観光地が少しでもゴミなく綺麗な状態であってほしいなと思います。

● 伝統文化と継承

伝統文化の学びと継承

学校や地域での伝統文化教育を推進

80 件

歴史的建造物の保護

歴史的建造物や景観を保護し、未来に残す

42 件

文化イベントの開催

伝統文化を体験できるイベントを定期的に開催

18 件

伝統産業の支援

茶道をはじめとする芸道、西陣織、京野菜などの伝統産業を支援し、未来に引き継ぐ

16 件

代表的な意見

- 私たちの文化を未来に残すためには、伝統文化を次世代に継承する必要があります。
- 古きを大切に温めて、新しいことを受け入れて京都ならではの变化をする漂としてしなやかな柔軟性が必要です。
- 伝統と創造の“京都”でありますように！！
- 京都の歴史的建造物を守ることは、私たちの文化を守ることに繋がると思う。
- 文化的な遺産、ラグジュアリーな建物と自然との融合。
- 2050年の京都では現在と同じように歴史ある建物や伝統、文化を守っていてほしいと思います。
- 街の住人や観光客が平安時代さながらの暮らしを体験できる場所を作りたいと思った。
- 京都市で働き続け、歴史ある祭りなどに参加して活動を盛り上げたい。
- 京都の外観を保ちつつ、地域同士のつながりや地域でのイベントが生きて、地域特有の文化をはじめとした良さが残って欲しい。
- 京都に生きる、暮らす人、仕事、伝統が続けられる生き生きしたまちであってほしい。
- 過去、今、未来がつながる暮らし 絹織物とか今いる人だけでは作れない、過去から受け継がれるモノづくりなど、素敵だと思う。
- 伝統産業をはじめとする長く続いてきた企業の価値観を体感レベルで学び、日々の事業に活かしていきたい。

● 自然環境と持続可能性

緑地と公園の整備

都市内の緑地や公園を整備し、自然と触れ合える空間を提供

65 件

環境教育

市民に対する環境教育を推進し、持続可能な生活を促進

40 件

再生可能エネルギーの利用

再生可能エネルギーの利用を促進し、環境負荷を軽減

29 件

地下水保護

地下水を守り、持続可能な水資源管理を行う

15 件

代表的な意見

- 都市の中に緑地を整備することで、自然と触れ合える空間を提供することが重要。
 - 持続可能な自然に触れる機会をテーマに公共空間を考えたい。
 - 2050年の京都には緑化に囲まれゆったりした空間を作りつつ、その中でもアートを重視した空間を作りたい。
- 市民に対する環境教育をもっと推進する必要があると思う。
 - 持続可能な取り組みを通じて、環境意識も高まり、次世代に引き継ぐべき価値観を共有する場となると思う。
 - 私たちの子ども達、孫たち、ひ孫たちに、自然と調和した、静かな暮らしを残したい。
- 電気バスや電気自動車による排ガス規制も考えて欲しい。
 - 公共空間には、環境に配慮した素材で作られたベンチやテーブル、緑に囲まれた開放的なシェルターが設置されるとよい。
 - 環境負荷を軽減するために、再生可能エネルギーの利用が重要。
- 京都の地下水をこれ以上失ってはいけない。
 - 美しい水、安定した水量、災害に強い京都を。
 - 京都のきれいな地下水！伏見のお酒や豆腐、湯葉など、京都の水に関わる食文化も、未来に大切に引き継いでほしい。

● 福祉と健康

子育て支援

子育て世代を支援する政策の充実

43 件

高齢者支援

高齢者が安心して暮らせる支援体制の整備

28 件

健康増進

市民の健康を促す環境整備

14 件

医療サービスの向上

医療施設の充実と医療サービスの向上

7 件

代表的な意見

- 子育て環境が悪いので未来は子育て世代を大切にしないと衰退していく未来しか見えな
 - と思う。
 - 2050年の京都も子供が笑ってられるようになってほしい。
 - 京都市は財政難と聞きますが、京都で子育てをしたいと思えるような政策があつたらいい
 - なと思う。
- 身体的な制約がある人や外国からの観光客が、平等にアクセスできる環境が整ってほし
 - い。
 - 高齢化社会になっていくので、お年寄りを支えるとともに、コミュニティの再構築を図りたい。
 - 高齢者の方々も安心して避難できるよう、バリアフリー設計やロボットによる支援なども検
 - 討しています。
- 自然と調和したデザインが訪れる人々に平穏とインスピレーションを提供する。
 - 25年後の自分には、健康で精神的にも経済的にも安定した生活を送っていてほしいと
 - 思う。
 - 健康は医療が作るものではなく、コミュニティで支え合うもの。
- 市民の健康を守るためには、医療サービスの充実が必要。
 - 今後も先端医療を担う医師や看護師、他の関係者の意思や思いを大切にしてほしいで
 - す。

● 文化と芸術

市民参加型の文化イベント

市民が参加できる文化イベントの開催

34 件

- 代表的な意見
- 音楽演奏やパフォーマンスができる野外ステージを配置し、地域の人々が自らの才能を発表できる場を提供したい。
 - アート展示や伝統文化のワークショップ、庭園散策など多彩な活動を楽しめる場。
 - 誰もが、好きなことを気軽に披露できるようにする。

文化交流

多様な文化を受け入れる文化交流の促進

12 件

- 地域文化体験を建物内に組み込み、観光客がワークショップや市場に参加することで、地元生活への理解と尊重を促せる。
- 伝統文化を現代技術で後世に伝える大切さ。

文化施設の整備

美術館や劇場などの文化施設を整備

7 件

- 美術館や劇場などの文化施設を整備することが重要。
- 京都の伝統工芸素材を現代的なデザインに取り入れた建築。

芸術活動の支援

アーティストや文化団体の活動を支援

6 件

- 文化・芸術の価値を高めつづけてほしい、大衆化のために下げないで！！
- 文化芸術は、繋ぐにも知恵や努力がいるし管理する資金もある。

● 教育と人材育成

教育施設の充実

学校や教育施設の設備を充実させる

12 件

- 代表的な意見
- 実際の社会活動へと繋げられる教育プログラムを提供できる公共空間をつくりたい。
 - 市立小学校、中学校の設備・環境の充実。未来でなく早急に綺麗にしてあげてほしいです。
 - 本がいっぱいあるまち。

多文化共生教育

多文化共生を推進する教育プログラムの導入

11 件

- 観光客には京都の伝統的な文化を学べる体験型プログラムを提供し、地元住民にはコミュニティ活動や多世代交流の場として活用してもらうのはどうか。
- 多様な文化を受け入れるためには、教育が不可欠。
- 人間力を育む教育が必要だと思います。

生涯学習の推進

生涯学習の機会を提供し、学び続ける社会を実現

10 件

- 2050年の京都ではこの社会のあり方を率先して変えていく、「すべての世代が学び直せる生涯学習都市」として、年齢や背景を問わず、誰もが学び直しのできる生き方を実現させてほしいです。
- 学び続ける社会を実現するために、生涯学習の機会を提供すべき。

人材育成

地域のリーダーや専門人材の育成

8 件

- 多くの人が「京都の良さ」を英語で語れる、案内できるようになる。
- 子ども達が憧れて模範にするような、いきいきと人生を楽しんでいる大人を増やす。
- 学生が輝き、学生が残るまちにしたい。

● 経済とイノベーション

地域産業の振興

地域産業の振興と地元企業の支援

21 件

- 働く場所、住む場所が潤沢にないと京都の未来はないと思う。
- 京都を再興する。経済とイノベーションの中心に。
- 自然と産業と文化が「ケア」で繋がる経済が、市内に巡っている状況。

スタートアップ支援

新しいビジネスやスタートアップを支援

14 件

- 新しいビジネスを支援することで、地域経済が活性化と思う。
- イノベーションスペースなどがある京都。
- ソーシャルイノベーションの民主化（鼻息の荒いスタートアップだけでなくいい）。

その他

2 件

- 大学が学生・市民・企業共同ラボになっていて、暮らしの中から社会課題解決やイノベーションが生まれている状態。

代表的な意見

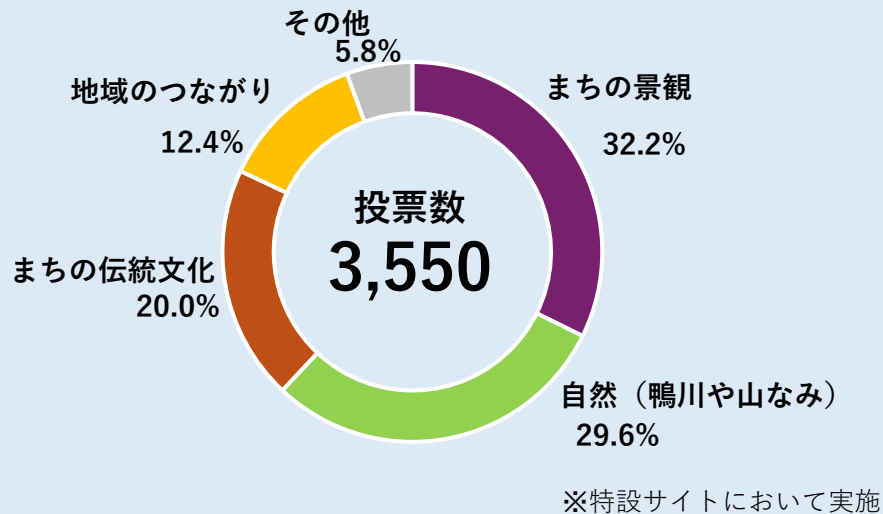
4.（投票）未来に大切にしたいこと・課題だと感じていること

質問

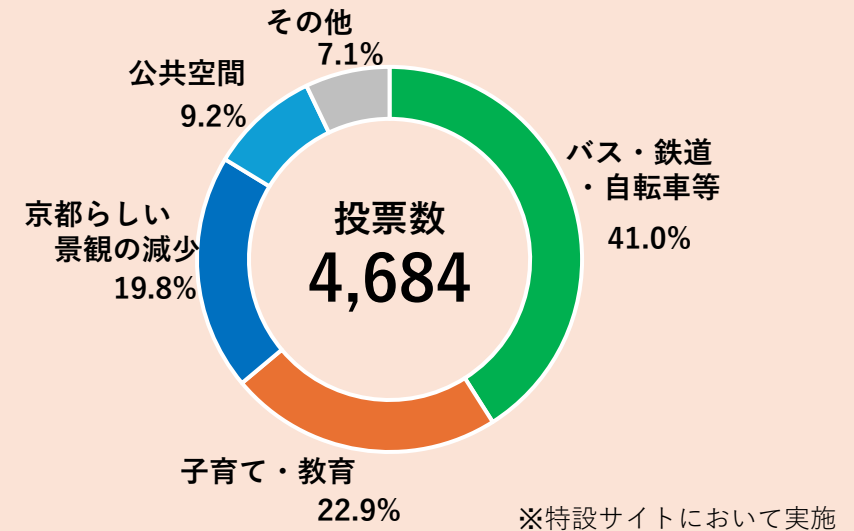
- ✓ 「あなたが住みたい京都のまち」で最も大切なことは？（選択式）
- ✓ あなたが思う「京都市の惜しい！」ところは？（選択式）
- ✓ 未来の京都で大切にしたいことは？（選択式）

4. (投票) 未来に大切にしたいこと・課題だと感じていること

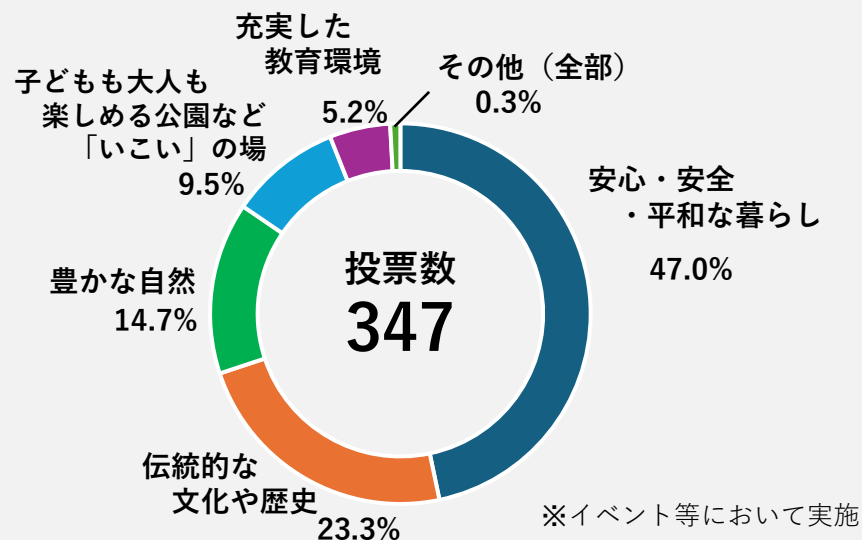
Q1. 「あなたが住みたい京都のまち」で
最も大切なことは？（選択式）



Q2. あなたが思う「京都市の惜しい！」ところは？
（選択式）



Q3. 京都の未来で大切にしたいことは？（選択式）



※Q1「その他」のコメント（一部抜粋）

- ・観光客ではなく、住民が静かに長く暮らしやすい街にしてほしいです。
- ・子育て支援や、インバウンドによる影響（道路や公共交通機関の混雑）など、市民がもっと過ごしやすいような政策を考えていただきたいです。
- ・京都市としての資金作りをもっと考える必要もある。
- ・文化イベントをもっと増やして、市民の文化的生活を豊かにしたい。
- ・山なみやまちの景観、伝統的な建物・文化が融合して「大切なー」と思えること

※Q2「その他」のコメント（一部抜粋）

- ・保存すべきエリアがどんどん開発され、開発されるべきエリアが寂れている・・・
- ・道端のごみが目立ち、ポイ捨てが増えています。
- ・物価の高さ、住まいの高さを理由に老後を考え、京都から出ていくので残念でならない。
- ・住宅用地が高額すぎて買えない。
- ・嵐山の観光についてもどこに声をあげても改善されない。住民は後回し。
- ・直接あわなくても意見交換ができる顔無しのチャットなどや意見箱を各地域に設置して

5. 小中学生が考える将来の京都の理想像とは

質問

- ✓ 将来、どんな「京都のまち」に住みたいですか？
- ✓ 未来への願いを教えてください！

5-1. 小中学生の意見 「将来住みたいまち」

代表的な意見

自然・環境

808 件

- ・ 自然豊かで京都らしい和風な街並みをした町。
- ・ 人間だけでなく、京都に住む全ての生き物が快適に共存できるまち
- ・ 水がきれいで明るいまち 星空がきれいに見えるまち

コミュニティ・交流

717 件

- ・ 楽しい わいわいしている街
- ・ 差別がなく、どんな人も幸せにすごせる京都。
- ・ コミュニティの場が多くあり、町全体でまとまりがある

文化・伝統

542 件

- ・ 伝統を大切にする、安全で明るくてみんな仲がいいまち
- ・ 歴史的な建造物が残っているかつ自由で先進的なまち
- ・ 日本文化あふれる和風なところと、洋風なレンガのところがある街

安全・安心

539 件

- ・ 私たちの街は、誰もが安心して暮らせるように、犯罪がない街を目指すべきです。
- ・ 交通が安全であれば、みんなが安心して移動できると思います。
- ・ 歩きタバコ禁止。

経済・発展

473 件

- ・ 観光だけでなく商業がもっと栄える町
- ・ ところどころに近代的な町をつくってほしいが、文化的な建物などはなるべく残してほしい
- ・ お金持ちのまち

学び・遊びの環境

384 件

- ・ 小中高生が思いっきり遊べるところがあるまち
- ・ 超未来の京都のまちでは、学校の設備が充実していることが大切です。
- ・ 最近は図書館での自習が禁止で、飲食店でもできないところが多い。塾以外でも自習出来たらなあ

交通・移動

169 件

- ・ 公共交通がもっと便利になれば、移動が楽になります。
- ・ 観光の方にも地元の人にも優しいバリアフリー
- ・ 道の渋滞がそれほど多くないまち

健康・福祉

72 件

- ・ 病気の時に、こどもでも病院代が払えるまち
- ・ 癌がないまち 日本一の病院を作してほしい
- ・ メンタルがやんでつらい思いをする人がいないまち

